

「燕市・弥彦村水道事業広域化基本計画（案）」に関するパブリックコメントの回答について

「燕市・弥彦村水道事業広域化基本計画（案）」に関するパブリックコメントについて、寄せられたご意見とこれに対する市の考え方を公表します。

- 1 意見の募集期間 平成 29 年 12 月 6 日（水）～12 月 26 日（火）
- 2 意見の募集方法 直接持参、郵送、ファクス、電子メール
- 3 意見提出人数等 人数…2 人、件数…2 件、提出方法…郵送 1 人、ファクス 1 人
- 4 意見の内容と市の考え方

（1）「燕市・弥彦村水道事業広域化基本計画（案）」に対するご意見

番号	ご意見の内容（要旨）	市の考え方
1	<p>財政収支シミュレーションについて、広域化により費用は安くなると考えるが、水道料金が下がらないのであれば、当然どこかの算定に無理があるのではないか。</p>	<p>平成 28 年度策定の燕市水道事業基本計画では、燕市単独で浄水場施設再構築事業を行うにあたり必要な経費（約 176 億円）を見込み、統合浄水場の供用開始後の一定期間、現在の料金水準で概ね利益を確保できる試算となっております。</p> <p>本計画においては、弥彦村の浄水場もあわせて再構築を行うこととしており、概算事業費は約 36 億円増加し約 212 億円を見込んでいますが、財政収支は、国の補助制度（交付金約 70 億円）を活用することによって、燕市単独の計画と同様に、現在の料金水準で概ね利益を確保できる試算となっております。</p> <p>また、本計画では、国の補助制度の活用により、単独の場合と比較して企業債の発行を抑制したうえで、既存浄水場の撤去（約 10 億円）や、石綿セメント管の更新のほかに、避難所等の重要給水施設へつながる管路の耐震化（約 30 億円）も推進することとしております。</p> <p>今後は、事業の進捗状況、国の補助金制度、社会情勢の変動を考慮し、事業内容や料金などの検証を行ってまいります。</p>

<p>2</p>	<p>統合浄水場建設候補地の信濃川上流で、長岡市中之島新ごみ処理施設が計画されている。公表資料による煙突排ガス影響によれば、統合浄水場候補地への影響が見受けられる。</p> <p>①本計画は、長岡市の動きを踏まえまとめたものか</p> <p>②浄水場上流 2km 圏に、ごみ焼却施設がある例はあるか</p> <p>③ダイオキシン類の降下への対応は</p> <p>④長岡市のごみ焼却施設の運用に関して、燕市民の参加を申し入れる考えはあるか</p>	<p>長岡市新ごみ処理施設は、統合浄水場建設予定地の信濃川上流域約 2.3km 地点での建設が計画されています。当該ごみ処理施設は、施設からの排水を再利用し外部へ排出しない「クローズシステム」を採用し、排水を河川へ放流しないことから、信濃川から取水する統合浄水場への影響はないと考えています。</p> <p>また、長岡市の「生活環境影響調査」の結果から、当市における大気、騒音、振動、悪臭の影響については、関係法で定める規制値を下回る数値が示されているため、現段階では問題は認められておりません。</p> <p>ごみ処理施設建設地の近くに寺泊浄水場がありますが、旧施設が稼働している際も水質等に問題はなかったとのこと。</p> <p>しかしながら、ご指摘のような懸念もあることから、今後、工事計画の進捗にあわせ、当市への影響について注視するとともに、市民生活の安心安全を大前提に、長岡市と連携を密にして対応してまいります。</p>
----------	--	---